

平成29年度  
**社内キャンペーン標語**  
 (交通安全・産廃物収集運搬の部)

# 当選者発表!!

平成29年度「交通安全」並びに「産廃物収集運搬事業」にかかわる社内意識高揚のためのキャンペーン標語を募集したところ、それぞれ100編を上廻る応募がありました。

選考は役員管理者による投票の結果、下記作品が当選作品に選ばれました。

当選者にはそれぞれ賞金が贈られます。

## 交通安全の部



### 最優秀賞



埼玉営業所  
 須永 育之

広げよう

ゆとりと視野と

車間距離

### 優秀賞



神奈川営業所  
 岡部 大輔

プロとして

無事故無違反

当たり前

### 佳作(二編)

あせってる 今があなたの赤信号

栃木営業所 直井 悟

見ているも見えない死角に危険あり

神奈川営業所 柴崎 崇

## 産廃物収集運搬の部



### 最優秀賞



運輸営業部  
 高梨 哲也

分別は

未来を作る

第一歩

### 優秀賞



神奈川営業所  
 天野 広美

ちよつとした

心掛けひとつで

良い環境

### 佳作(二編)

捨てる前 確認しよう もう一度

群馬営業所 中村 守

再利用ゴミで生まれるエネルギー

茨城営業所 小野 竜士

## 計報



元(株)小野運送店 社長・会長 小野 為男 氏

平成28年12月24日 不整脈・誤嚥性肺炎のため死去。91歳

平成29年一月五日、告別式は東京都品川区西五反田「桐ヶ谷斎場」で厳粛に取り行われました。喪主は長男 善康氏・正彦社長の実父、小野力常任顧問・小野倫義監査役の実兄。

そんたく

## 「忖度」の功罪

常任顧問 小野 力

「忖度」とは、広辞苑によれば「他人の心中をおしはかる」「推察する」と言うことである。

「他人の気持をおしはかる」と言う意味の「忖度」と言う言葉は決して悪い言葉ではないが、この「忖度」が国会で使われ、テレビ、ラジオなどがメディアで取り上げられると、少々ニュアンスが違って来ている様に思われる。今ではチョットした「流行語」になりつつある。

今の時代のキーワードは「忖度」だと言う声も諸々で聞かれるが、「忖度」をタイトルに冠した本も出版され見かけられる様になって来た。そこで解釈を広げて、森友や加計学園ではないが、「権力者をおもんばかつて自分の考えを正直に、自由に言えない社会」に段々となりつつある事を「忖度」になぞらえておっている様にも思える今の世相を、皆さん、どう思われますか。

## 編集後記



本社 総務部  
湯 浅 賢 一

社員の皆様、日頃のお仕事ご苦労様です。

今回の「安全」にも、第33号同様、当社のお得意先である駿台商事株式会社前社長の佐藤様に特別ご寄稿を頂きました。

お忙しい中、誠にありがとうございます。

さて、当社のホームページでは産廃営業部の里吉部長が編集発行人となり毎月「小野運送店だより」を掲載し、仕事の事や完全にプライベートな事などいろいろな記事を載せています。

その他には、各営業所で行った指差し呼称訓練やフォークリフトの実地教育などの動画も多数UPされています。

社内報「安全」と共に、ホームページの更新にも力を入れていきますのでまだ見たことない人はぜひ見てください。

7月からは「小野運送店無事故推進キャンペーン」が始まります。今年度は交通事故を起こさないように全社一丸となつてみんなで取り組んでいきましょう。

これからも小野運送店と社内報「安全」を宜しくお願いします。